

第 102 号

2025年9月

広報 なんざん



児童思春期外来のご案内

～ 9月より土曜日も診療を開始します。お気軽にご相談下さい。～



医療法人
陽 和 会

南山病院



基本理念 療養者の立場に立った医療

基本方針 ①チームワークが良く信頼される病院

②向上心を持ち良質の医療をめざす

災害対策訓練

6 月 13 日(金)職員を対象とした災害対策図上シミュレーション訓練を実施しました。朝のベッド調整会議中の地震を想定し、発災から 1 時間以内の被害状況の報告、記録をメインとした初期行動訓練を行いました。当日は 23 名の参加があり、報告者役は事前に作成したシナリオをもとに重点項目の報告を行い、記録係りは施設、治療、人員、クロノロの 4 つに分かれ情報の集約を行いました。初めての図上訓練ということもあり、記録に時間を要する場面もみられましたが、報告漏れもほとんどなく無事時間内に訓練を終えることができました。今後も定期的に災害訓練企画し、職員の防災意識をさらに高めていきます。

災害対策委員会 上原 一輝



訓練の様子



振り返りも行いました

栄養講習会inゆり病棟

○ T 活動の時間を活用し、病棟内で「バランスの良い食事には、どんな食材を選べばよいか？」をテーマに、栄養講習会を開催しました。

講習では、食品の働きに基づく「赤・黄・緑」の 3 つの食品群についてお話ししました。イラストを用いて「この食材はどのグループ？」とクイズ形式で問いかけると、参加者の皆さんからは「赤!」「黄!」「緑!」と元気な声があがり、楽しみながら理解を深めていただけた様子でした。

また、当日の給食に使われていた食材をそれぞれの食品群に分類し、実際に栄養バランスを確認することで、より身近に感じられる学びの時間となりました。

今回の取り組みを通して、日々の食事を意識するきっかけになれば嬉しく思います。

栄養科 副主任 新垣 さゆり



パネルで分かりやすく講演しました!



創立41周年 理事長挨拶



医療法人陽和会 南山病院
理事長 譜久原 弘

当院は、1984年(昭和59年)8月1日の開設以来、今年で41周年を迎えることができました。この節目を迎えられたのもひとえに地域の皆様、関係機関の皆様、そして何よりも日々現場で尽力してくださっている職員一人ひとりのおかげです。心より感謝申し上げます。

時代の変化とともに、精神科医療を取り巻く環境は大きく変化しています。入院医療中心から地域生活支援中心への転換、虐待防止への取り組み、患者主体の医療の実現、さらには医療DXの推進やAIの活用など、多様で高度な対応が求められています。こうした社会の流れの中で、医療・福祉・行政との連携をより強固にし、とりわけ「顔の見える連携」を築くことが、当院の果たすべき重要な役割であると考えております。

当院では「療養者の立場に立った医療」という理念のもと、地域のニーズに応える専門病院として、柔軟な姿勢で新たな挑戦を続けております。現在は児童思春期医療のさらなる充実を目指し、新棟の建設を進めており、2027年の完成を予定しています。これは「選ばれる病院」として質の高い医療を提供するための重要な基盤となるものです。

41周年という大きな節目にあたり、これまでの歩みを振り返りつつ、私たちはこれからも地域医療の一翼を担う存在として、その責任を果たしてまいります。また、今年は前理事長の七回忌にもあたります。当院の礎を築き、長年にわたり尽力された前理事長の志を、今後も大切に受け継いでいきたいと考えております。

引き続き、皆様のご協力とご支援をよろしくお願い申し上げます。

創立41周年陽和会学術大会 最優秀賞

陽 和会学術大会にて「地域生活を営む精神疾患をかかえる当事者の『意思決定』の探索研究」というテーマで発表し、最優秀賞をいただきました。

インタビュー調査の中で「意思決定をするまでの流れはどういうものなのか」「意思決定に至る背景にはどんな要因があるのか」ということが今回の研究の原点となりました。

準備段階から発表に至るまで、一緒に研究に取り組んだ私の仲間や先輩方、教育委員アドバイザーの協力があり無事発表を終える事ができとても感謝しています。

そして、インタビュー調査にご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。今回の経験を励みに、これからも、当事者の思いを尊重できる支援を目指して学びと実践を続けていきたいと思っています。

リハビリ科 作業療法士 山下 美紀



沢山の方のご協力に感謝しています。



学術大会の様子



学術大会授賞式

禁煙ポスターコンクール 2025

今 年も多くの素晴らしい作品が寄せられました。
審査の結果、以下の作品が受賞となりましたのでご紹介します。

受賞者の コメント

このたびは素敵な賞をいただき、ありがとうございます。

禁煙ポスターをとおして、禁煙の大切さを多くの人に伝える事が出来たら嬉しいです。

医事課 赤田 清美



赤田清美さん作



「降らないで僕の上にも お空にも」
療養者さん作品
(利用者さん)



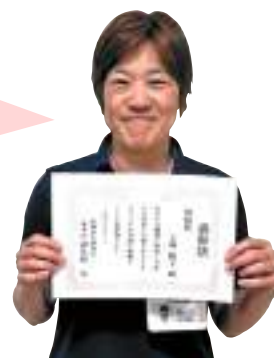
陽和会奨励賞 & 資格取得奨励賞

このたびは、このような賞をいただき、誠にありがとうございます。選んでくださった皆さまに、心から感謝しています。

これからも、患者さまが安心して通院していただけるように、また職員同士が気持ちよく働ける職場づくりのために、力を尽くしていきたいと思います。

今回、たくさんのお褒めの言葉をいただき、素直に嬉しく感じています。この喜びを胸に、私自身も周囲の方々に温かい言葉を届けていけたらと思っています。

外来 看護師 玉城 陽子



昨年度、介護福祉士国家資格に合格し、資格取得奨励賞をいただくことができました。

私が介護福祉士の資格を取得しようと思ったきっかけは、施設をご利用されている皆さまの日常生活や困りごとを、より適切にサポートできるようになりたいと感じたからです。その思いから、知識を深める一環として、試験に挑戦しました。

まだまだ学ぶべきことは多くありますが、今後も利用者さまにとってより良い支援が行えるよう、日々の業務に真摯に取り組んでいきたいと思っています。

グループホーム 上原 祥平



看護実習生受け入れ

このたび、当院では 6 月 25 日から 8 月 14 日の期間で看護実習生の受け入れを行いました。

1 クール 2 週間の実習期間中、実習生は看護師とともに日々のケアを行いました。また、病棟での買い物支援などのイベントにも参加し、患者さまとの交流を深める機会となりました。

実習生との関わりを通じて、患者さまからは「若い人から元気をもらえた」「退院したら教えてもらったメイクやおしゃれをしてみたい」といった声が寄せられ、良い刺激となった様子がうかがえました。

今回の実習を通して、看護学生の皆さんが精神医療への理解を深め、将来、地域の医療機関で活躍されることを心より期待しております。

でいご病棟 主任 古堅 美幸希



ミーティング風景

『病院広報アワード2025』優秀賞を受賞しました！

このたび、医療法人陽和会南山病院のホームページを全面リニューアルし、利用者様や地域の皆さまに分かりやすく、親しみやすい情報を提供する事を目的とした取り組みが高く評価され、良質なホームページとして評価され表彰状を頂きました。特に、細部にわたり閲覧者の利便性を追求し、最新の情報をタイムリーに発信している点が評価をされております。これに加え、今月からは法人全体の透明性を高めるべく、オフィシャルサイトを新設しました。より一層の情報公開と積極的な地域連携をめざし、全職員が一丸となって邁進してまいります。

ゆり病棟 作業療法士 大城 雅之

デジタル表彰状



受動喫煙のリスク



新 入職員研修を通して、喫煙が自他の健康に悪影響を及ぼすことを学びました。特に印象に残ったのは、受動喫煙のリスクについてです。例えば、副流煙を吸うことで、癌の発症リスクが高まります。また、衣類や髪の毛に染みついたタバコの匂いを吸い込むことでも、健康に害を及ぼすことも知りました。

私の友人にも喫煙者がいるため、健康被害や非喫煙者の権利について伝え、周囲の意識を変えられるよう、禁煙活動に努めていきたいです。

地域医療連携室 精神保健福祉士 玉城 帆大

編集／発行

医療法人陽和会 南山病院 TEL.098-994-3660

〒901-0313 沖縄県糸満市字賀数 406 番地の 1 FAX.098-994-2598

E-mail info@nanzan.or.jp URL <http://www.nanzan.or.jp/>

附属施設

精神科 デイケア・デイナイトケア・ナイトケア パルク

重度認知症デイケア きらら・きらら2

訪問看護ステーション ひまわり

相談支援センター(特定・児童) なんざん

グループホーム レンメル／グループホーム やすらぎの里

就労継続支援B型 ワークライフサポート南山

南部地区障害者就業・生活支援センター ブリッジ



QRコード

◎この内容はインターネット (<http://www.nanzan.or.jp/>) でも公開しております。

南山病院

検索

※本誌はUDフォントを使用しております。

